

6月14日(金)から7月3日(金)まで6月定例市議会が開催され、平成25年度一般会計補正予算など20議案が可決・承認されました。一般会計補正予算の概要や主な条例・一般議案、市政の重要事項の報告を抜粋、要約してお知らせします。

一般会計補正予算の概要

国の緊急経済対策による地域の元氣臨時交付金関係事業4億5010万円など合計で7億8713万円を計上しました。

主な条例・一般議案

佐世保市職員等の給与の特例に関する条例制定の件

国において、地方公務員の給与についても国家公務員に準じた減額措置を実施するよう要請することが1月24日に閣議決定されたこと、それに伴い、本年7月からの地方公務員給与の削減を前提とした地方交付税の削減措置が実施されることから、本市独自の措置として、7月1日から来年3月31日までの間、給料について、一般職を平均4・8%、市長を15%、副市長・教育長等の特別職を10%、それぞれ減額するもの

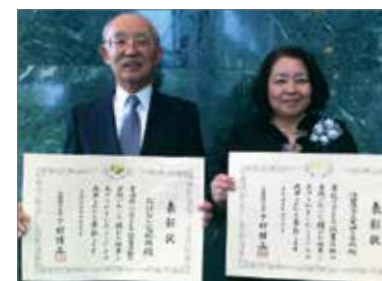
佐世保市財産取得の件

栄・常盤地区市街地再開発ビルに佐世保市福祉活動プラザと

中央公民館を設置するため、同ビル内の保留床を取得するもの

市政の重要事項の報告

子どもの読書活動優秀実践校・団体に対する文部科学大臣表彰  
4月23日、佐世保市立天神小学校とボランティアグループ「おはなし宅配便」が平成25年度子どもの読書活動優秀実践校及び団体として文部科学大臣表彰を受賞されました。  
天神小学校は、読書推進を学力向上の一環として位置付け、図書ボランティアや家庭、公立図書館等との連携の下、司書教諭を中心に、学校全体が組織として図書館教育に取り組んだ結果、児童1人当たりの貸し出し冊数が飛躍的に伸びたことが評価されたものです。  
また、ボランティアグループ「おはなし宅配便」は、江迎町やその周辺の幼稚園、小・中学校、地区公民館等で、読み聞かせや読書を通じた子育て支援を長年行い、その読書推進への高い貢献度が評価されたものです。



表彰式に出席したおはなし宅配便と天神小学校の関係者

市としても、平成22年3月に子ども読書活動推進計画「読書大好き佐世保っ子プラン21」を策定して読書推進を図っており、今後も関係機関との連携をより一層図りながら、読書活動の推進に努めていきます。

石木ダム建設事業

慢性的な水源不足の抜本的解決策として進めている石木ダム建設事業については、長崎県・川棚町と常に連携し全力を挙げて推進しています。  
5年に1度実施することになっている「水道施設整備事業の再評価」に関しては、佐世保市上下水道事業経営検討委員会

での3回にわたる審議を踏まえ、3月15日付で事業継続の方針を厚生労働省に報告し、5月15日付で要望額どおりに今年度予算の内示を受けました。

なお平成21年度に国に申請した事業認定申請手続については、手続に進捗があり、平成25年3月22日、23日に川棚町公会堂で公聴会が開催され、本市も起業者の立場で利水の必要性について意見を述べました。

今後、事業認定手続が進展することで、まだご同意をいただけない地元的地権者の方々のご理解がいただけますよう、長崎県・川棚町と一体となって最大限の努力をいたします。

東部クリーンセンターに係る損害賠償請求訴訟

「東部クリーンセンターに係る損害賠償請求訴訟」の裁判所による和解案の受け入れについては報告します。  
裁判所による和解案については、訴訟の相手方である川崎重工業株式会社も受け入れの意向を表明し、4月12日に長崎地方

裁判所佐世保支部において原告・被告双方へ弁論準備手続調書(和解)が交付され、本件の和解が成立しました。

和解条項の内容は、被告川崎重工業が原告佐世保市に解決金8億7486万円を支払うことになって、本市はそれ以外の請求を放棄し、その他に何ら債権債務がないことを相互に確認するというものでした。

その後、和解条項に基づき、川崎重工業から解決金の支払いが行われ、本件は解決しました。本事件では関係各位に多大にご心配とご迷惑をお掛けしましたが、本市では今後も公共工事の発注に関し、談合等の不正行為を排除し、透明で公正な入札を実施していきたく思います。

佐世保勢の活躍

3月21日から26日まで福岡市で開催された「第35回全国選抜高校テニス大会」女子個人の部において、九州文化学園高等学校の山口真琴選手が準優勝されました。

佐世保市学校給食センター 9月にオープン!

平成23年度から建設を進めてきた「佐世保市学校給食センター」がこのほど完成しました。9月からいよいよ稼働し、市内15の中学校、約6,000人の生徒に安全・安心な給食を提供します。

給食センター4つの特徴

1 衛生管理の徹底

調理場は細菌の増殖を防ぐため、常に床が乾いた状態で調理・洗浄作業ができる「ドライシステム方式」を採用。調理室と更衣室の間にはエアシャワーを設置しています。また、加熱前の食材と加熱後の食材が交差しないような調理室の動線・間取りになっており、徹底した衛生管理の下に学校給食の調理を行います。

3 アレルギー食調理室の設置

アレルギー食調理室では、アレルギーを持つ生徒に対して、一人一人の原因物質を把握し、取り除いた「アレルギー除去食と代替食」を作ります。一般の生徒の給食を調理する調理場ではなく、専用のアレルギー食調理室により、調理器具や食器など専用の道具を使用し、専門の栄養士によって調理を行います。

2 適時適温

より温かい給食を生徒に提供するため、30分をめぐにした各中学校までの配送を計画しています。おいしく食べてもらうためにも安全、安心、迅速な対応を心掛けます。

4 見学研修室の設置

センター内に学校給食の調理過程や設備を見学できるように「見学研修室」を設置しています。また、施設外側に見学者通路を設け、洗浄室等が見学できるようになっています。

三川内焼強化磁器食器の導入

食器には「三川内陶磁器工業協同組合」が新たに開発し製品化した、落としても割れにくい強化磁器食器を使用します。天然素材の温もりと手触りを持ちながら、安全性の高いこの食器を導入することで、家庭での食事に近い給食環境を実現します。食器のデザインは、生徒に公募し最優秀賞に選ばれたものを採用しています。



配送対象校 宮中学校、広田中学校、早岐中学校、東明中学校、日宇中学校、崎辺中学校、福石中学校、山澄中学校、祇園中学校、清水中学校、愛宕中学校、日野中学校、相浦中学校、中里中学校、大野中学校  
所在地 卸本町301番地1 (NBC住宅展示場跡地) 施設面積 約3,380㎡

☎学校保健課 ☎24-1111

佐世保市学校給食センター